

2026年2月16日

各 位

会社名 マーチャント・バンカーズ株式会社
代表取締役社長兼CEO 高崎正年
(コード3121 東証スタンダード)
問合せ先 執行役員CFO 加藤東司
(TEL 03-6434-5540)

(開示事項の経過) エストニア子会社E J T C社によるエストニア企業 に対する投資の経過報告及び他の欧州企業への投資についてのお知らせ

当社子会社 Estonian Japan Trading Company AS (NASDAQ BALTIC 上場、以下、「E J T C社」といいます。) の上場会社に対する投資事業につきましては、2024年9月2日付「エストニア子会社E J T C社 エストニア企業に対する投資の取組み開始のお知らせ」で、また、その後、2024年9月9日並びに2025年4月7日に経過をご報告させて頂き、上場会社を対象とした投資事業を行っておりますが、現状での投資方針につきまして、ご報告させて頂きます。

- ① 当初、NASDAQ BALTIC に上場するエストニアの会社で、風力発電・太陽光・バイオマスなどの再生可能エネルギーでエストニアを代表する会社や、エストニアの首都タリンを拠点にバルト海での旅客や貨物の海運で成長してきた会社、さらに、IT先進国であるエストニア創業で、海外送金サービスでワールドワイドに展開したロンドン証券取引所上場会社など、エストニアをテーマに投資情報の収集を行い、上場会社への投資に着手しました。
- ② その後、投資対象を、北欧諸国の会社が上場するNASDAQ NORDIC や、ロンドン証券取引所、オーストリア証券取引所（ノルウェー）といった、エストニア周辺の諸国の市場に広げ、糖尿病や肥満の治療薬に取り組むデンマークの製薬会社や、ワイヤレス通信向けの半導体を製造するノルウェー企業などへの投資も行ってまいりました。
- ③ 現在、アルツハイマー病や認知症を含む、精神・神経疾患に特化した数少ないグローバル製薬企業で、NASDAQ NORDIC に上場するデンマーク企業への投資を予定しております。国際アルツハイマー病協会によれば、2019年現在、世界で5,700万人が認知症を患っており、2050年には1億5,300万人に増加すると予測しており、アルツハイマー病や認知症の治療薬に非常に注目しております。

E J T C社では、引き続き、エストニアを拠点に情報収集を行い、エストニアやヨーロッパで、地域に貢献し、あるいはグローバルに展開し、社会性や成長性の期待できる上場会社への投資を行ってまいります。

以 上